



がん化学療法科 ニュースレター



ほほえみ 第100号

2010年12月から発行している、がん化学療法科ニュースレター『ほほえみ』ですが、今回、めでたく100号を迎えることができました。なかなか、原稿を書く時間がなく、発行が遅れることもしばしばですが、たまに、「読んでいます」とお声を掛けていただけたことから、何とか続けることができました。100号に至る間に、診療科の体制が変わったり、個人的にも大変な時期もあったことが思い返されますが、ほほえみは中断することなく、今日の日を迎えることができました。

拙い文章ではありますが、薬物療法の情報や、がん診療に関わる様々な話題を、今後も取り上げていきたいと思っています。100号まで支えていただき、深く感謝申し上げます。今後とも、宜しくお願い申し上げます。

がん・マインド・プログラム

がん・マインド・プログラムというのは、当科で開発した統合的ながん診療のサポートプログラムであり、4月からの実施を予定しているものです。ご希望される方に、このプログラムを提供させていただきたいと思います。

いわゆるがん診療の精神面に着目したものとしては、本邦では、「がん哲学外来」の活動があり、個人的には、2011年秋から関わり、2011年12月の「がん哲学外来市民学会」の設立発起人となったり、役員等も務めていた時期があります。また、2012年には、勇美記念財団より研究助成をいただいて、がん哲学外来の研究に従事し、「がん哲学外来 メディカル・カフェの手引き」を作成しましたが、これは、現在も使われているようです。

その後、がん哲学外来よりも、もう一回り大きな枠組みで、がん診療を捉えなおすことを、個人的な使命として研究してきましたが、2017年にファイザーヘルスリサーチ振興財団から「医療分野での意思決定」という課題で研究助成を受け、現在、研究計画を進行中です。アンケート調査をお願いした方も多数あり、ご協力いただき、誠にありがとうございます。多くの方に支えられて、研究が行えていることを、大変ありがたく感じております。

私が現在取り組んでいる意思決定は、精神活動の、ジグソー・パズルで言えば真ん中のピースであり、このピースを通して、感情、合理性、意味・意義といった重要な概念間の相互の構成がつかまりました。その上で、がん診療での実践を行う上で、この枠組みを活かしたプログラムができるのではないかと思います。構想を実現化するよう準備を進めてきました。

世界的には、恐らく初の試みなので、最初から完成形という訳にはいきませんが、様々な最先端領域の科学的成果を取り入れたものですので、何らかの形でお役に立てるところがあればと願っています。

ご希望の方があれば、声を掛けていただければと存じます。

当院のホームページからダウンロードできます。→



がん・マインド・プログラム

- ・ ポジティブ感情を高める
- ・ 人格的強みを知る
- ・ ヒューリスティックを知る
- ・ 心的外傷後成長を考える
- ・ マインドフルネス
- ・ 意味・意義を話し合う

人生満足度を評価し、その方の強みを活かしながら、行うプログラムになります。



がん化学療法科の歩み

2006年4月に、当院にがん化学療法科ができて、この4月で14年目に入ろうとしています。今回、第100号を記念して、当科の歩みの年表を作成してみました。

- 2006年 4月 がん化学療法科開設 外来化学療法室8床。
- 2009年 5月 診療科一人体制となる。
- 2010年 8月 福田耕二先生赴任。
- 2010年10月 当科、外来化学療法室が新外来棟に移転。
外来化学療法室30床となる。
- 2010年12月 ニュースレター「ほほえみ」創刊。
- 2011年 3月 東日本大震災。
- 2011年10月 新渡戸稲造記念 がん哲学外来を実施。
- 2011年11月 新渡戸稲造記念 メディカル・カフェ開設。
- 2012年 4月 伊藤祝栄先生、後期研修(一年間)。
- 2012年 8月 勇美記念財団研究助成に採択。
「がん哲学外来の成立条件に関する研究」
- 2013年 1月 当院のメディカル・カフェが、読売新聞夕刊(全国)に掲載。
- 2014年 4月 稲造ルームに改装。
- 2014年12月 第20回 東北臨床腫瘍セミナーを主催(マリオス)。
- 2015年 7月 福田耕二先生転出(秋田大学)。
- 2016年 4月 平出桜先生、後期研修(一年間)。
- 2016年 9月 加藤病休となる。
- 2017年12月 ファイザーヘルスリサーチ振興財団の研究助成に採択。
「医療分野での意思決定」
- 2019年 3月 ニュースレター「ほほえみ」が、100号を迎える。



外来化学療法室



2013.1.31読売新聞



稲造ルーム

MEMO

3月のがん化学療法科の予定

- 3月3日 ひなまつり
- 3月5日 診療応援(平出先生)
- 3月12日 診療応援(工藤先生)
- 3月14日 休診(予定)
- 3月19日 診療応援(平出先生)
- 3月21日 春分の日
- 3月26日 診療応援(工藤先生)

新渡戸稲造記念メディカル・カフェは、インフルエンザ流行期のためお休みします。

